

研究成果報告会

開催日 平成21年4月23日（木） 10時00分～17時00分
会場 兵庫県民会館 9階 901号室（第一分科会）
9階 902号室（第二分科会）
神戸市中央区下山手通4-16-3（市営地下鉄粟田前下車すぐ） TEL：078-321-2131

（財）ひょうご震災記念21世紀研究機構 は、平成20年度の研究成果（複数年研究の中間報告も含む。）について、行政機関等における政策形成への活用と新たな政策課題の抽出を図るため、外部有識者、政策担当者、県民等との意見交換を行う研究成果報告会を開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

（10：00～17：00） 第一分科会（901号室）
「安全・安心なまちづくりを考える」
（コーディネーター：林敏彦研究統括）

（13：30～16：50） 第二分科会（902号室）
「共生社会の実現」（コーディネーター：野々山久也研究統括）
※ 分科会は、2つの会場で10:00～17:00、13:30～16:50に開催いたします。

- 申込先：（財）ひょうご震災記念21世紀研究機構 研究調査本部 調査課
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号（人と防災未来センター「ひと未来館」6階）
TEL (078) 262-5570 FAX (078) 262-5593 E-mail: research@tri.ne.jp

お申し込み先：FAX078-262-5593

参加申込用紙

ふりがな	
お名前	ご勤務先・学校名等
ご連絡先住所 （郵便番号）	※ご勤務先・ご自宅（いずれかに○印をつけてください）
TEL:	FAX:
	mail:

※ 会場の都合上、定員（各分科会50名程度）を超えた場合には、その旨ご連絡をさせていただきます。参加証等は発行いたしませんので、当日は直接会場受付までお越し下さいますようお願いいたします。

20年度研究成果報告会タイムスケジュール

日程：平成21年4月23日(木) 10:00～17:00

※ 原則として、1テーマ30分以内でプレゼンテーション・質疑応答を行う。

会場	番号	時間	研究所名	研究員氏名	研究テーマ	備考
9階901号室 第一分科会 (安全安心なまちづくりを考える)	1	10:00～10:30	安全	林 万平	ひょうごの安全・安心の推進戦略——ラツプ手法の活用	
	2	10:30～11:00	安全	宇田川 真之	市民の避難行動を促すための災害時コミュニケーションのあり方	
	3	11:00～11:30	安全	紅谷 昇平	大災害に備えた我が国危機管理機能のバックアップ体制のあり方	
	4	11:30～12:00	安全	岸本 達也	被災地における多様な復興住宅政策のあり方——コルクテイブ/ハブリッジの課題と将来像	
				休憩		
	5	13:00～13:30	安全	下村 恒雄	新たな地域金融手法モデルの開発——復興から生まれたビジネスモデル	
	6	13:30～14:00	安全	楠 綾子	オーラルヒストリーから得た阪神・淡路大震災の新たな教訓と災害時対応のあり方	
	7	14:00～14:30	安全	斎藤 悠実	企業連携による技術の地域共有システムの開発	
	8	14:30～15:00	安全	山崎 亮	多自然居住地域における安全・安心に関する研究	
	9	15:00～15:30	安全		全体質疑	
				休憩		
9階902号室 第二分科会 (共生社会の実現)	10	15:50～16:35	安全	石田 祐	自然災害を始め、社会の様々な不安に対する安全・安心の仕組みづくり方策／公民協働の推進戦略の方策 (質疑)	
	11	16:35～17:00	安全			
				休憩		
	1	13:30～14:00	共生	越智 祐子	震災後における家庭の実態とコミュニティの形成	
	2	14:00～14:30	共生	越智 祐子	被災地における家族の合意形成とそのフォローアップについて	
	3	14:30～15:00	共生	村上 寿来	被災地における新しい住まい方を踏まえた認知症ケアシステムの構築	
	4	15:00～15:30	共生	下村 恒雄	淡路多文化共生モデルの構築	
				休憩		
	5	15:50～16:20	共生	酒井 千絵	ひょうごの子育て体験学習の検証とその普及方策	
	6	16:20～16:50	共生		全体質疑	

※ 関係されるテーマのみのご参加も大歓迎です！